

2017年11月現在



**MAZDA 46V**

**補修塗装工程**

**クロマックス® センタリ6000**

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

2017年11月現在



**MAZDA 46V**

**補修塗装工程 ブロック塗装  
クロマックス® センタリ6000**

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ブロック塗装



### 脱脂クリーニング:

クロマックス®クリーニング剤でクリーニング後、  
エアブロー・タッククロスで清掃。



### サフェーサー塗装:

NS260x ノンサンディングプライマーサフェーサー  
NS260xをパネル全体に塗装。

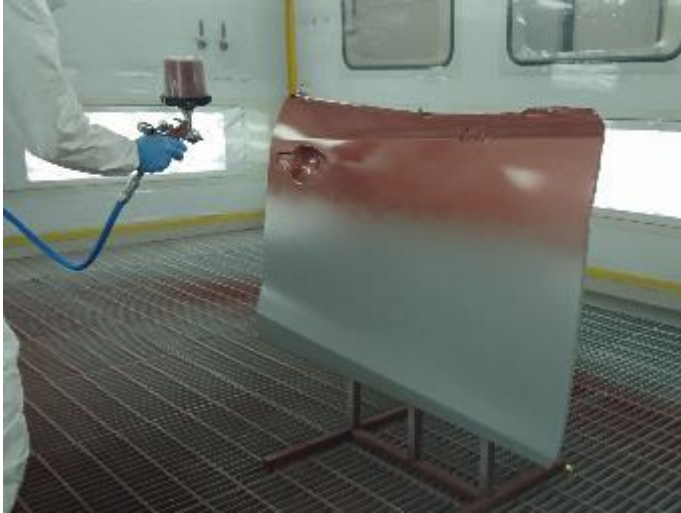


### フラッシュタイム:

15分以上最大8時間以内

\* 使用するサフェーサーのTDSに従ってください。

# MAZDA 46V 補修塗装工程 ブロック塗装



**ベースコート塗装: センタリ®6000ベースコート**

コート間で艶が引くまでラッシュさせ3-4コートする  
最終コートは前のコート終了後1-2分のフラッシュタイム  
を取りライトコートで1コートする。

JAB/JXBシンナー希釈: 60%

コート間フラッシュオフ時間: 艶が消える迄

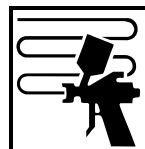
クリヤーコート前: 艶が消える迄

# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ブロック塗装

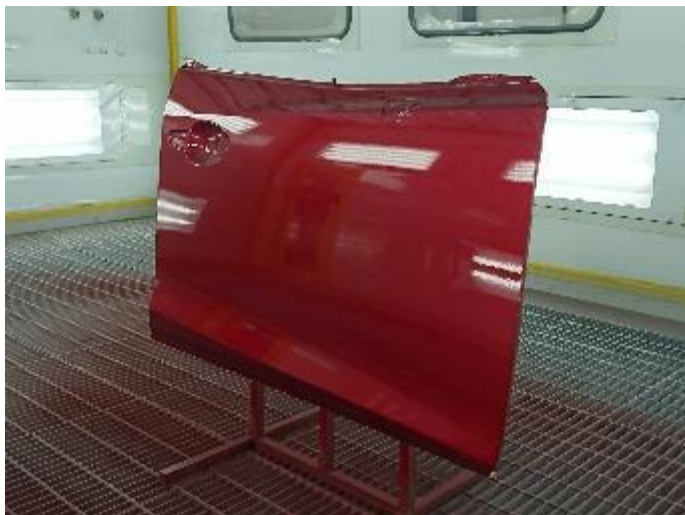


**カラークリヤー塗装:**  
AM原色調合済みカラークリヤー  
通常よりもガン距離を離して均一に塗装。



塗装回数:2コート

\*硬化剤、シンナーの混合、フラッシュタイムや乾燥時間は使用するクリヤーのTDSに従ってください。



**クリヤー塗装:**  
カラークリヤーコート乾燥後、中研ぎ研磨し  
クリヤーを塗装し乾燥

### クリヤーウェットオンウェット塗装(オプション):

カラークリヤーを十分にフラッシュさせた後、クリヤーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装 (通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュタイム、乾燥時間ともに長めに取る事)

【注意】

カラークリヤーで使用したクリヤーと同じクリヤーを使用。

2017年11月現在



**MAZDA 46V**

**補修塗装工程 ボカシ塗装**

**クロマックス® センタリ6000**

AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装



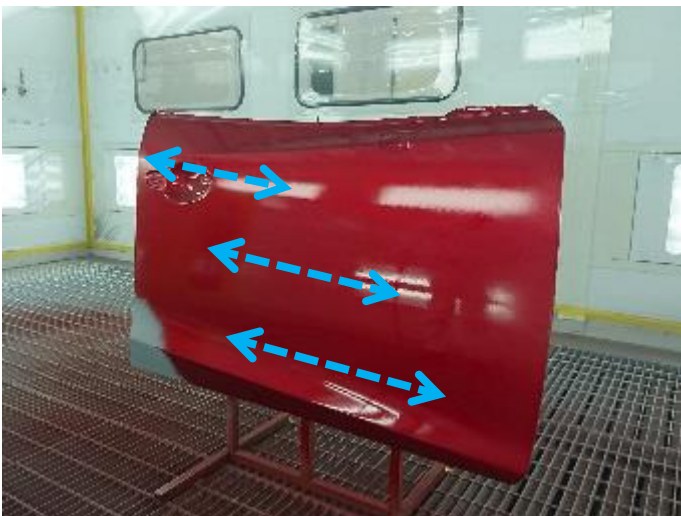
### 補修箇所:

プライマー/サフェーサー塗装後、乾燥。  
サンディングを行いクリーニング。



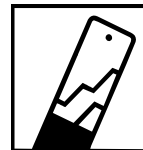
### ボカシ箇所:

足付け研磨後、クリーニング。



### ミッドコート塗装:

カラーベースボカシ部分へ均一に塗装。



XB165:JAB/JXBシンナ=1:1



フラッシュタイム: 1-2分



# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装



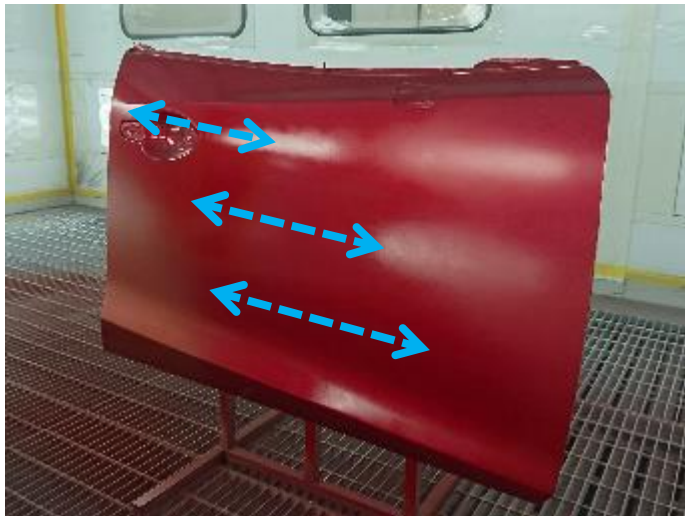
### ベースコート塗装:

補修箇所が隠蔽するまでベースコートを広げながら塗装しフラッシュさせる。

JAB/JXBシンナー希釈: 60%

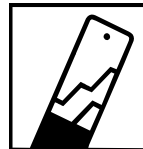
コート間フラッシュオフ時間: 艶が消える迄

クリヤーコート前: 艶が消える迄



### ミッドコート塗装:

タッククロスで清掃した後、カラーベースボカシ部分へ均一に塗装。



XB165: JAB/JXBシンナー = 1:1



フラッシュタイム: 1-2分

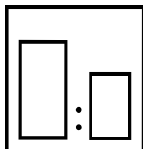


# MAZDA 46V 補修塗装工程

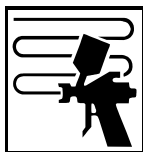
## ボカシ塗装



**ベースコートボカシ塗装:**  
薄く各コートを広げながらボカシ塗装。  
十分にフラッシュさせる



**【オプション】:**  
希釈済みベースコート塗料:ミッドコート=2:1



**塗装回数:2コート**

# MAZDA 46V 補修塗装工程

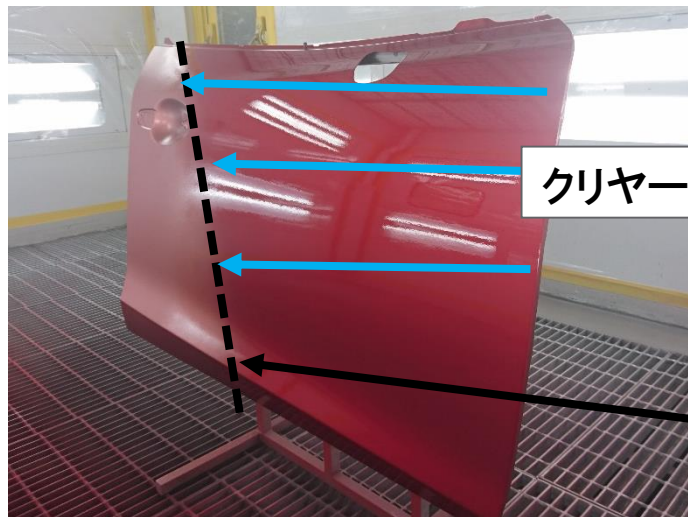
## ボカシ塗装



クリアー塗装(1コート目):クロマックス® クリアー  
ボカシパネルの未塗装箇所外側よりカラークリアー  
ボカシ箇所までクリアーを塗装。



フラッシュタイム:  
なし



クリアー(1コート目)

ベースコートのボカシ部分

# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装



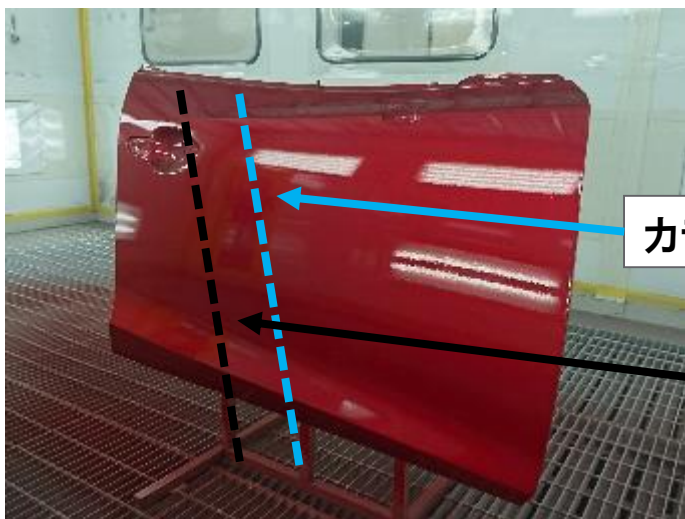
カラークリヤー塗装(1コート目):

調合したカラークリヤーをカラーベース塗装部分より広めに塗装。



フラッシュタイム:

使用したクリヤーのTDSに従いフラッシュする。



カラークリヤー(1コート目)

ベースコートのボカシ部分

トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装

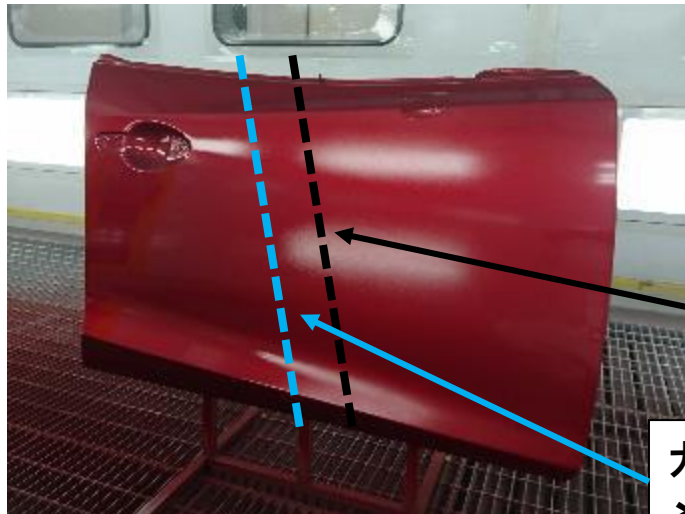


カラークリヤー塗装(2コート目):

カラークリヤーコート1コート目塗装部分より内側に2コート目のカラークリヤーを塗装。  
トリガーは常に握った状態で弧を描くようにボカシ塗装。



フラッシュタイム:  
なし。



【ポイント】

ベースコート塗装範囲までカラークリヤーを塗装する事。ベースコート上は、カラークリヤーが2回塗装された状態。

カラークリヤー(1コート目)塗装部分

カラークリヤー(2コート目)塗装部分  
\*ベースコート塗装範囲迄塗装



# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装



クリアー塗装(2コート目):クロマックス® クリアー

カラークリアー2コート目塗装直後にボカシパネルの外側よりカラークリアーボカシ箇所までクリアーを塗装。

【ポイント】

カラークリアーコートのボカシ部をクリアーにて均一に馴染ませ肌を平滑にする。

【注意】

カラークリアー塗装前に使用したクリアーを使用。



フラッシュタイム:

使用したクリアーのTDSに従いフラッシュする。

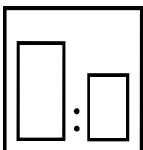
# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装

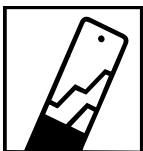


**クリアー塗装:**  
クロマックス® クリアー

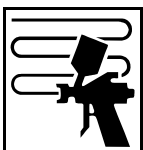
クリアー塗装2コート目を乾燥後、P1500で中研ぎ研磨を行い、クリアーをパネル全体に塗装。



ハードナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



シンナーを使用するクリアーのTDSに従い混合。



**塗装回数:**1コート



**フラッシュタイム:**  
使用したクリアーのTDSに従いフラッシュする。



**乾燥:**  
使用したクリアーのTDSに従い乾燥。



# MAZDA 46V 補修塗装工程

## ボカシ塗装(クリアー塗装:オプション)



クリアー塗装:  
クロマックス®クリアー

### ウェットオンウェット塗装(オプション):

クリアー塗装2コート目を塗装後、十分にフラッシュさせた後、クリアーをミディアムウェットコートでパネル全体に塗装。

【注意】カラークリアーで使用したクリアーと同じクリアーを使用。



塗装回数:1コート



フラッシュタイム・乾燥:



【注意】オプションのクリアー塗装を行った場合、通常よりも膜厚が厚くなる為、フラッシュタイム・乾燥時間共に長く取る事。

# SHINE ON.

CROMAX IS AN AXALTA COATING SYSTEMS BRAND

